

矢作だむっこ

33号
2026.4

国土交通省中部地方整備局
矢作ダム管理所 広報誌

矢作ダム広報誌「矢作だむっこ」発行終了のお知らせ

2004年の創刊から皆さまに支えられて発行してまいりました本誌は、昨今の広報媒体の多様化に伴い、今年発行をもって終了させていただきます。永年のご愛読に深く御礼申し上げます。今後はホームページ及びSNS等を中心に、より充実した広報活動を展開してまいります。

特集 ～今回で最終号！矢作ダムの役割をおさらい！～

矢作ダムのはたらき

安心した暮らしと経済を支える矢作ダムの役割

矢作ダムの日常管理 施設及び貯水池の維持管理

矢作ダムの洪水対応（洪水調節計画）

矢作水源フォレストランド通信

◆矢作水源フォレストランドとは
矢作ダム水源地域6エリア案内

矢作水源フォレストランド通信

矢作水源フォレストランドとは、愛知、岐阜、長野の3県・4自治体にまたがる矢作ダム水源地域の共通名称。平成18年3月に矢作ダム水源地域ビジョンを策定し、この地域の自立的、持続的な地域活性化活動を推進しています。

矢作水源フォレストランドとは？



地域の歴史文化と暮らしを大切にす水と緑の郷

矢作水源
フォレストランド

矢作水源フォレストランドとは、矢作ダム水源地域の総称です。3県4自治体（6地区、愛知県豊田市旭地区・稲武地区、岐阜県恵那市串原・上矢作町、長野県根羽村・平谷村）で構成されています。矢作水源フォレストランドでは、地域の活性化を図るため、いろいろな活動（水源地域ビジョン）を展開していきます。矢作水源フォレストランドの活動は、5ヶ条の基本理念に沿って進められます。

基本理念五カ条

- 一、わごころ※の交流を楽しみ、矢作ダム水源地域の活性化を計る。
- 一、地域の歴史文化と伝統を誇りとする。
- 一、豊かな森林資源と清流・矢作川を誇りとする。
- 一、人を慈しみ、自然を慈しむ、やすらぎの郷を誇りとする。
- 一、山の幸、水の幸に恵まれたふるさとを誇りとする。

※わごころとは平和の「和」、人の輪の「輪」、日本人の心の「和」など、3県6地域を結び交流の「和」「輪」を大切にす気持ち（こころ）をイメージしています。

上矢作地区

木曾山系の南端に位置し、恵那山を中心とする山岳群の一角にあり、長野県と愛知県に接する人口1889人（H30）で総面積の約95%が山林を占める山間地域です。当地域では福寿太鼓や横道獅子舞、上矢作歌舞伎などの伝統芸能が伝えられています。平成16年10月25日に恵那市と合併しました。

見どころ紹介

上矢作ラ・フォーレ福寿の里

深く豊かな森と、清らかな澄んだ上村川のはじまりがある町、上矢作。岐阜県と恵那市の玄関口としての道の駅では、上矢作の大自然で育った採れたて野菜やお米などの特産品が、季節によって彩を変えながらお客様をお待ちしております。



矢作ダム水源地域6エリア紹介



平谷村

信州の南に位置し、標高900m～1,800mの山々に囲まれた人口414人（H30）の自然豊かな高原地域です。町の中心を走る国道153号線沿いには、道の駅と温泉が一体となった施設があり、大変賑わっています。また当地域では、高嶺太鼓や平谷歌舞伎も盛んに行われています。

見どころ紹介

ひまわり畑

平谷村のシンボル「ひまわり」。毎年7月下旬から8月上旬には、村の人たちが大切に育てたひまわりが、一面に咲き誇ります。ひまわり畑の真ん中で写真撮影をしたり、ひまわり迷路に挑戦したり、夏のお出かけにおすすめです。



串原地区

岐阜県の東南端に位置し、矢作川を隔てて愛知県三河地方に接して、全般に急峻な山に囲まれた人口775人（H30）の地域です。当地域には県重要無形民俗文化財の中山太鼓や串原歌舞伎などの伝統芸能も盛んに行われています。平成16年10月25日に恵那市と合併しました。

見どころ紹介

くしはら温泉ささゆりの湯

標高464mの小高い山頂に建つ。露天風呂付きの大浴場には、慢性的皮膚疾患に効果的な薬湯、マッサージ効果のある機能バスなどを設置。休憩広間や地域の特産品を販売するコーナーもあります。展望露天風呂は、色鮮やかな四季の山並みの絶景が広がります。



旭地区

西三河北部に位置し、名古屋から50km圏内の森林と矢作峡・水源地域の町です。人口2,707人（H30）で総面積の約82%が山林を占める地域で、当地域には、打ち囃し、棒の手、地歌舞伎などの伝統芸能が伝えられています。平成17年4月1日に豊田市と合併しました。

見どころ紹介

小渡夢かけ風鈴

夢かけ風鈴は、平成14年、小渡（おど）地区の活性化に立ち上がった青年部の要望を受けた増福寺住職が、宗祖 道元禅師の教え「風鈴の頌」（ふうりんのしょう）に倣い、全国でも初めての奉納風鈴を受ける寺となりました。境内には各地から訪れた参詣者より奉納された、七千個を超える風鈴が祀られています。



稲武地区

西三河北東部に位置し、長野県と岐阜県に接した地域で、人口2,295人（H30.7.1）で総面積の約87%が山林を占める緑に囲まれた地域です。当地域では、稲武太鼓、手踊りなどの伝統芸能が伝えられています。平成17年4月1日に豊田市と合併しました。

見どころ紹介

道の駅「どんぐりの里いなぶ」どんぐり横丁

道の駅「どんぐりの里いなぶ」は、平成10年4月17日に「道の駅」として登録されました。道の駅「どんぐりの里いなぶ」は、稲武町が、駐車場、トイレ、休憩室を含む道路情報提供施設を国土交通省が整備したものです。道の駅には温泉施設「どんぐりの湯」、山里体験施設「どんぐり工房」も併設されています。



根羽村

長野県の最南端に位置し、愛知県と岐阜県に接する人口940人（H30）の村です。標高1,000mを超える山々に囲まれ、急峻な斜面が多く平地が極めて少ない地域ですが、恵まれた地質と気象条件により杉・ヒノキを主体とした植林が盛んです。当地域では廻り太鼓や獅子舞が伝えられています。

見どころ紹介

ネバーランド

「ネバーランド」は平成8年7月にオープンした複合施設です。信州の最南端の小さな村根羽村、愛知県との県境にあります。深い緑の山あいに向けたオアシス。オリジナル乳製品・豆腐をはじめレストラン・お土産・コテージがあります。



安心した暮らしと経済を支える矢作ダムのはたらき



地域をうるおす水資源

農業用水

豊田市、岡崎市など西三河地域の約8,000ヘクタールの田畑に水を届けています。

工業用水

衣浦臨海工業地帯(碧南市、半田市、刈谷市、高浜市、武豊町、東浦町)とその背後の工業地帯(豊田市、岡崎市、安城市、西尾市、みよし市、幸田町)および名古屋南部臨海工業地帯の鉄鋼、金属、重化学、繊維等工業に給水しています。

水道用水

西三河地域の7市1町(給水人口約142万人)に水道水を供給しています。



発電

エネルギーを作る

他の水利用に支障のない範囲で、水力発電を行っています。ダム直下流の矢作第一発電所と時瀬発電所を合わせると、最大出力68,400キロワットのクリーンなエネルギーを生み出しています。



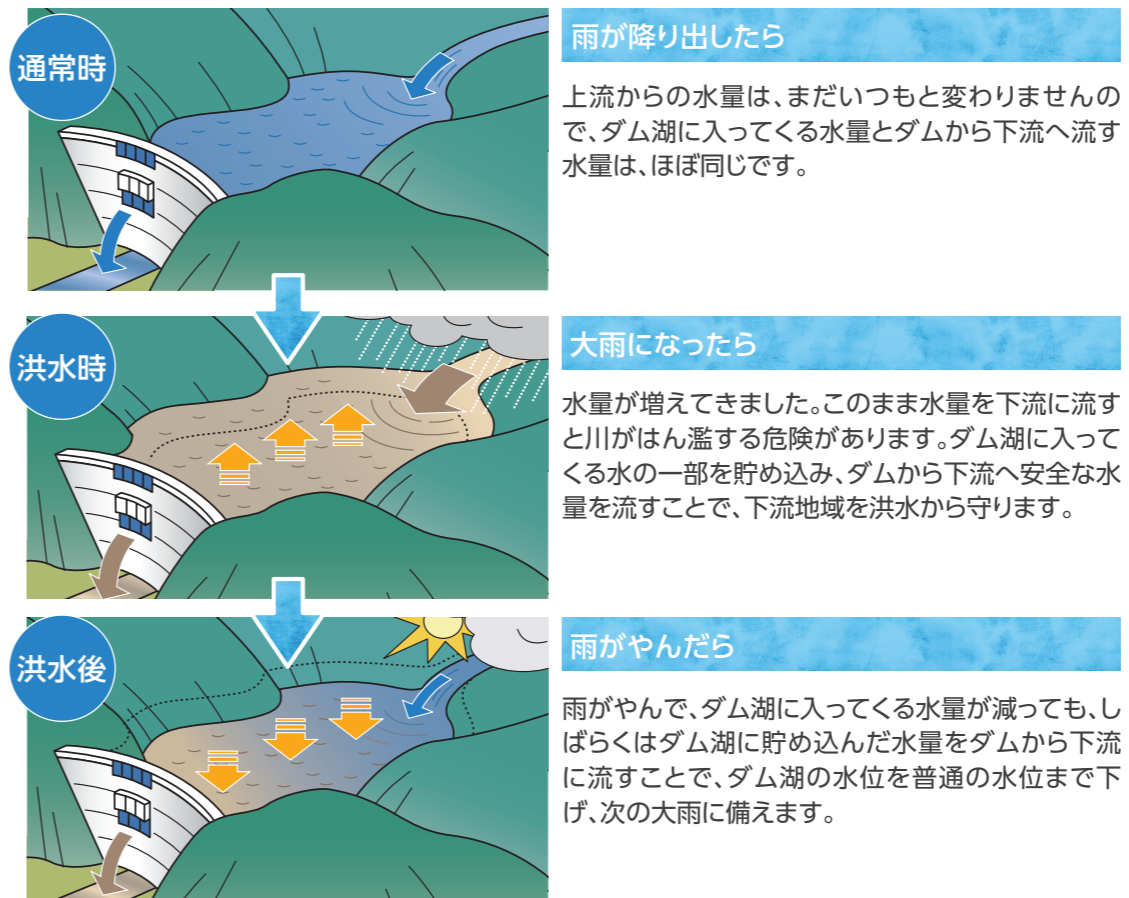
洪水調節

地域を守る洪水調節

矢作ダムでは、台風や大雨によりたくさん水が下流に流れそうなる時、それをダムで受け止め安全な量だけを川に流します。洪水調節とは、ダムへ入ってくる水量がある量(洪水量)に達したとき、ダムに入ってくる流入量の一部または全部を一時的に貯水池に貯め、下流の川に流れる水を減らすことで洪水被害を軽減します。

矢作ダムでは、最大で1秒間に1,000m³(500ミリリットルのペットボトルで200万本分)の水を貯めて下流の洪水被害を軽減します。

■洪水調節のしくみ



雨が降り出したら
上流からの水量は、まだいつもと変わりませんので、ダム湖に入ってくる水量とダムから下流へ流す水量は、ほぼ同じです。

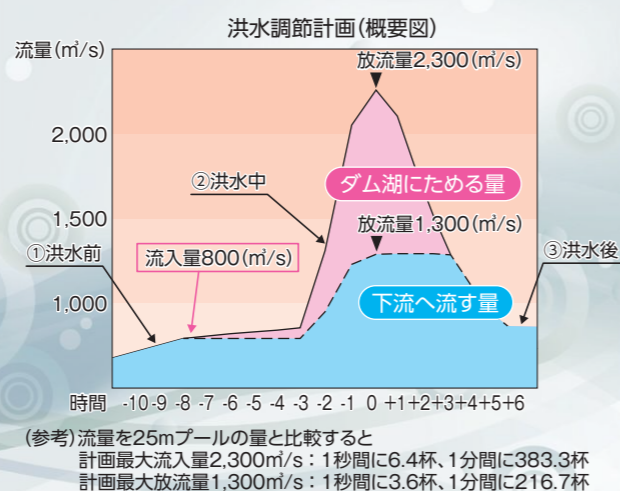
大雨になったら
水量が増えてきました。このまま水量を下流に流すと川がはん濫する危険があります。ダム湖に入ってくる水の一部を貯め込み、ダムから下流へ安全な水量を流すことで、下流地域を洪水から守ります。

雨がやんだら
雨がやんで、ダム湖に入ってくる水量が減っても、しばらくはダム湖に貯め込んだ水量をダムから下流に流すことで、ダム湖の水位を普通の水位まで下げ、次の大雨に備えます。

矢作ダムの洪水対応 (洪水調節計画)

洪水時のダム操作 (防災操作)

- 放流前の周知手続きが終わり、ダム下流の安全を確認した後にゲートを開き、操作規則に基づき流入量の一部を放流します。
- 矢作ダムでは、ダムへの流入量が800m³/s以上の洪水について、800m³/sを超えた流量の3分の2を貯留し、下流地域の被害軽減を図ります。
- 計画最大流入量2,300m³/s時には1,000m³/sをダムに貯留し、下流へは1,300m³/sを放流する計画で、この操作のために貯水位EL292.0m~EL298.0mまでの防災操作容量1,500万m³を使用します。



矢作ダムの日常管理

施設及び貯水池の維持管理

③ 水文観測施設保守・点検 毎月1回以上

ダム流域に設置されている雨量計7箇所、水位計6箇所が常に正常な状態に保つよう保守・点検を実施しています。



① 堤体巡視 毎月1回以上

堤体の経年劣化や異常がないことを確認するため、「漏水量」、「揚圧力」、及び「たわみ量(変形量)」を計測しています。



② ゲート保守・点検 毎月1回以上

ダムに設置されている放流設備(ゲート)を常に正常な状態を保つよう保守・点検を実施しています。



④ 電気通信設備保守・点検 毎月1回以上

サイレン(放流周知警報装置)、降雨・水位のデータを無線で送るテレメータ装置、監視カメラの映像送信信用(光ケーブル)、予備発電機などの保守・点検を実施しています。



⑤ 貯水池周辺の巡視 貯水池:毎週2回・湖面:毎月1回以上

貯水池周辺の異常(法面の崩落、水質の異常(油・薬品の流出)、ゴミの不法投棄等の発見と対応のための巡視を実施しています。

